

第42回 第3章 現代社会の諸課題

第2節 国際社会の諸課題

講師

地球市民社会で日本がなすべきことは何か？

篠田健一郎

学習のねらい

一年間にわたり「政治・経済」を学んできました。政治分野の学習から始まり、経済分野の学習に進みました。日本国内のことも世界のことも学びました。これまで学んだ内容を基に、日本と世界が求めるべき共通の価値は何かを考えていきましょう。

調べておこう
覚えておこう

地球市民／持続可能な社会／留学生／人間の安全保障／平和

※下記の空欄 _____ を「調べてみよう 覚えておこう」の語句で完成させましょう。

POINT 1

日本が国際社会に向けて何ができるか

地球規模での環境問題の解決に向けては、日本のもつ技術が役立つことでしょう。民主的な社会の実現に向けては、自由で公正な選挙の方法を伝えることが役立つことでしょう。経済的な豊かさの実現をめざす途上国には、技術や資金の援助のみならず、公害を出さずに経済成長を実現することや^① _____ の実現に向けた社会のしくみづくり、あるいは人材育成として日本の教育機関で^② _____ を受け入れることなどさまざまな貢献ができることでしょう。

POINT 2

日本が国際社会から求められていること

途上国に向けて資金や食料を援助することも大切です。同時に、途上国が経済的に自立できる手立てを講じることも大切です。例えば、世界貿易の中に加わることができる産業を根づかせることや社会のさまざまなしくみを整備していくことなどが考えられます。第二次世界大戦後、一貫して^③ _____ を維持し他国と戦火を交えることなく経済大国として繁栄を享受してきた実績は誇るべきことです。国際社会において弱い立場に置かれている国や地域あるいは人々に寄り添い支えることは、^③ で安全な国際社会を実現するうえで大切なことです。



POINT 3

私たちの生き方・あり方

グローバル化した今日の国際社会において、戦争や紛争のない状態をつくり出すことは大切です。しかし、それだけでは十分とは言えません。環境問題、飢餓や貧困、疾病などの諸課題への対応はこれまでも指摘されてきました。今日では、景気の悪化や経済の破たんが世界的規模で同時に起こることも考えられます。私たちの背負う課題は大きくなっています。こうした状況の変化が国連で「国家の安全保障」だけではなく「^④.....」を掲げるに至った背景と考えられます。私たちは^⑤.....として存在していることを自覚して、自らできることをできる範囲で構いませんから、力を尽くし、思いを尽くして社会のために貢献することが大切です。



Blank lined area for writing.

答え

①持続可能な社会 ②留学生 ③平和 ④地球市民 ⑤人間の安全保障